

土佐海援丸が高知に帰港

土佐海援丸は、平成 27 年 10 月 31 日、2 ヶ月間の航海を終えて高知港タナスカ岸壁に帰ってきました。マグロの水揚げ後に下船式が行われ、家族や学校関係者など多くの方が生徒達を出迎えました。

下船式では、実習生を代表して 2 年航海コースの吉本君が「この航海を通して、食事の用意や洗濯など初めて自分でやってみて、親のありがたみが分かりました。船長をはじめ船員さんにはいつでも優しく接していただき、無事に帰ってくることができました。」とお礼の言葉を述べました。

船から降りた生徒達は、「普段できない体験をたくさんした。その分成長できたと思う」と胸を張っていました。



マグロ水揚げ



実習を終えた生徒達



下船式



ハワイにて